

決算特別委員会

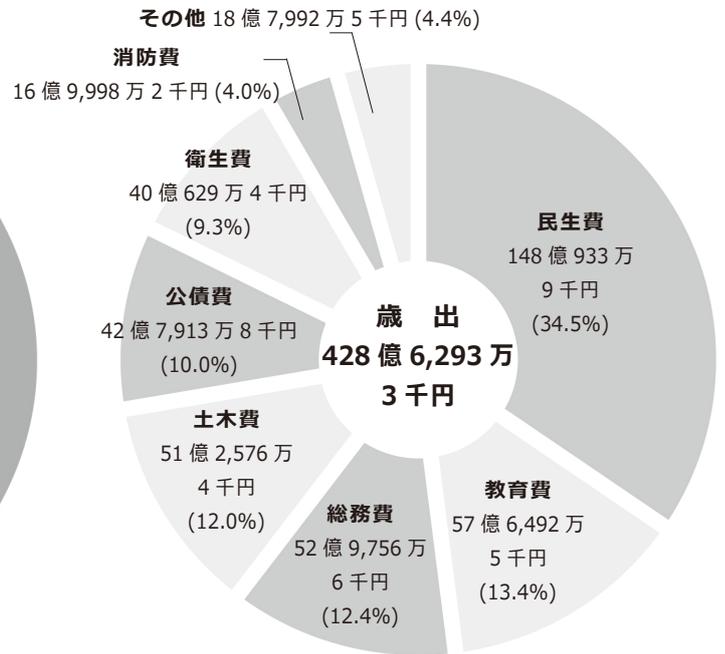
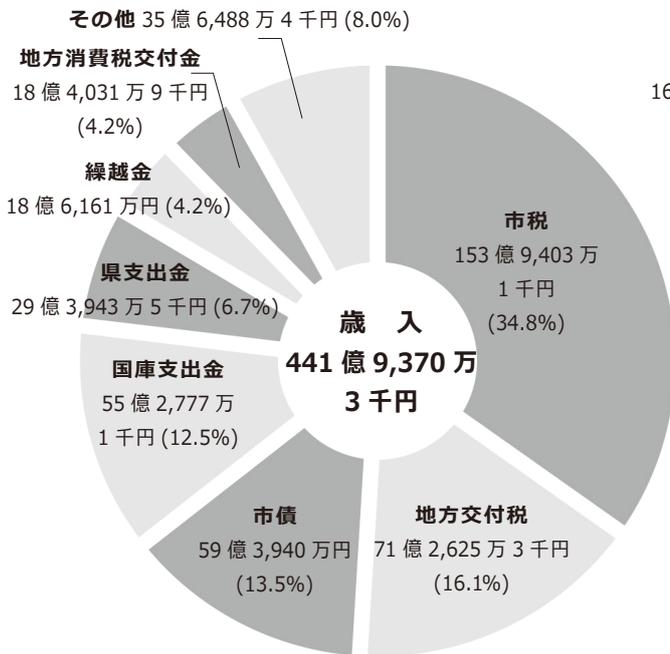


決算特別委員会が、9月17日、18日、23日の3日間開かれ、令和元年度の一般会計、特別会計及び企業会計決算について、いずれも認定すべきものと決しました。

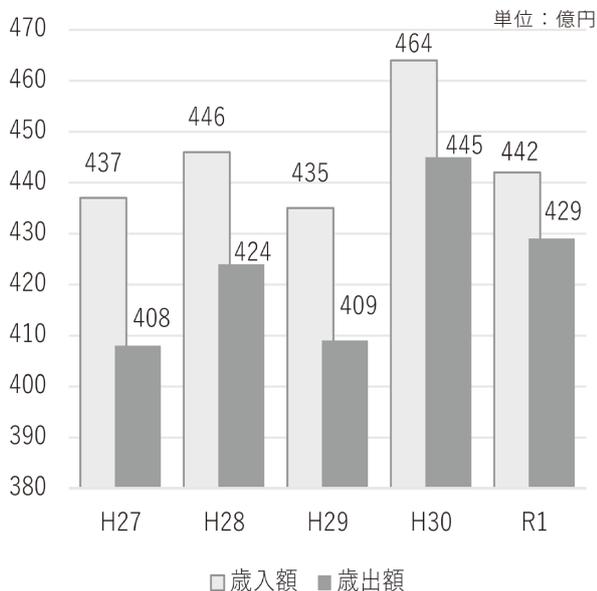
また、25日の本会議においても原案のとおり認定されました。

決算特別委員会は、これまで議員の半数の委員で審査しておりましたが、今年度から全議員による審査に変更となりました。

令和元年度一般会計決算



一般会計決算額の推移



令和元年度特別会計・企業会計決算

	歳入	歳出	
特別会計	国民健康保険	113億4,207万7千円	112億927万1千円
	後期高齢者医療	22億5,572万3千円	22億1,318万6千円
	公共下水道事業	29億2,849万8千円	20億9,094万7千円
	農業集落排水事業	9億7,577万円	7億5,246万4千円
	八丁台土地区画整理事業	5億2,467万4千円	3億6,935万3千円
	介護保険	88億7,484万1千円	86億2,690万6千円
	介護サービス事業	331万5千円	271万1千円
	病院事業債管理	4億8,052万5千円	4億8,052万5千円
	計	273億8,542万3千円	257億4,536万3千円
企業会計	水道事業収益の収支	23億648万7千円	20億2,598万8千円
	水道事業資本的収支	8億2,012万7千円	15億3,733万5千円